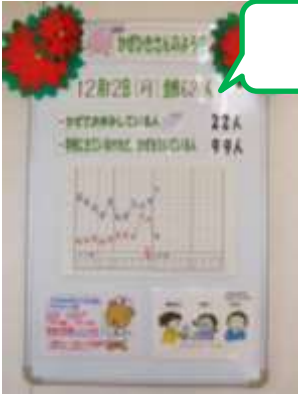




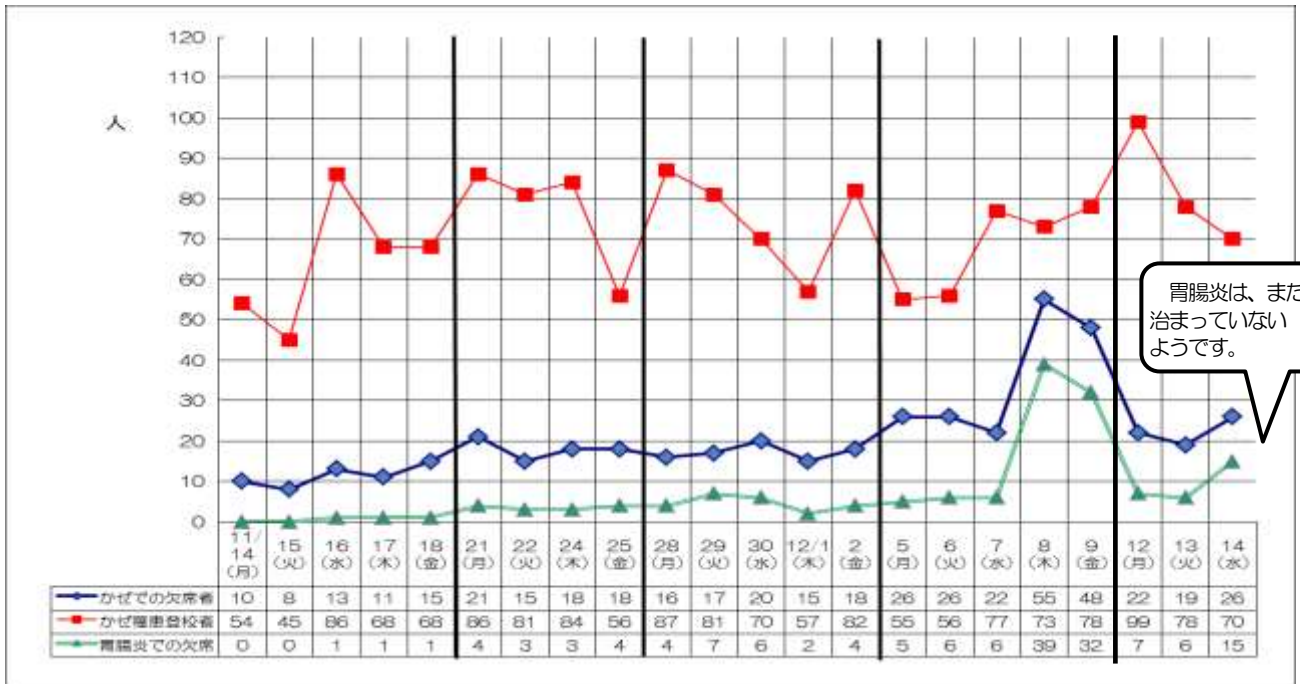
保護者用 平成28年12月15日 毛利台小学校 保健室

**1の2、1の3が「感染性胃腸炎」で学級閉鎖になりました。**



2学期は比較的全体が元気に過ごせていたので、このまま終業式まで…と  
 思っていたのですが、先週、胃腸炎での欠席が急増し、1年生の2クラス  
 が9～11日の間、学級閉鎖になりました。週が明け、胃腸炎での欠席  
 者は減少しましたが、今後また急に感染が広がる可能性もあります。

「手洗い・うがい」の徹底と「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整え  
 て、体の抵抗力をできるだけ高めておくことが第一の予防策です。子ども  
 たちへの声かけを続けていきたいと思ひます。



< 今月の保健室のようす① >

●学校感染症の発生報告 8件(11～12/14現在)

	11月	12月
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	4	1
带状疱疹 *	1	0
マイコプラズマ肺炎 *	0	2

\*の感染症は医師の指示により出席停止扱いになっています。(必ず出席というものではありません。)



インフルエンザは毛小ではまだ発生していませんが、今月も「肺炎」の発生報告があります。  
 また、市内でも「感染性胃腸炎」が増えています。原因となるウイルスが何種類かあるため、一度罹っても  
 また罹る可能性があります。感染力も高めで「兄弟や家族で感染した」ということもよく聞かれます。  
 ご家庭でも手洗い・うがいでしっかり予防する、夜や朝におう吐した時は無理をさせないなどの対応をお願  
 いいたします。

## < 今月の保健室のようす② >

来室することもたちに多い症状は…

- ① お腹が痛い
- ② 気持ちが悪い、おう吐
- ③ 頭が痛い

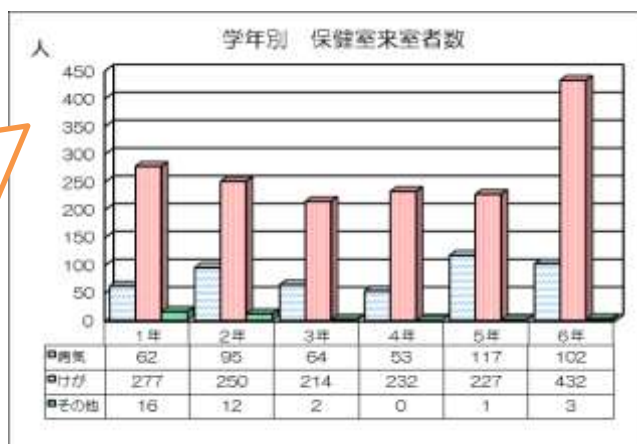
胃腸炎の場合、急にお腹の調子が悪くなるという場合が多く見られます。おう吐や下痢など症状は強いですが、比較的早目に回復することが多いようです。無理をして登校し、長引いてしまうよりも、早めの休養、早めの回復をおすすめします。



### ○2学期までの保健室来室は…？

大きなケガや事故はありませんでしたが、来室者の数は昨年よりも少し増えていました。

特に「けが」が少し増えていたので、校内の歩き方などを3学期に健康委員会の子どもたちと一緒に呼びかけていきたいと思えます。



## ご家庭への「お知らせ」と「お願い」

### ①「冬休み はみがきカード」ご協力のお願い

夏休み、多くの子どもたちが取り組んでくれました。日記のようにひと言を書いたり、色のかわりにシールを貼ったり、自分で朝昼夜の欄を作ってチェックしたり…一人ひとりが工夫しながら歯みがきをしていて、楽しく拝見させていただきました。

冬休みもご活用いただき、生活リズム確立にお役立てください。



### ②「いのちの教育」について

12月1日に国土舘大学の防災・救急救助総合研究所の先生方をお招きして、6年生が心肺蘇生法を体験しました。心肺停止の多くは、実は自宅で起こるというお話から、6年生も人の命が救えることをわかりやすく教えていただきました。

「胸骨圧迫は思ったより大変だった」

「教えてもらったことを、家族を守るために活かしたい」

「自分の家から一番近いAEDを知っておきたい」…など、いろいろな感想があり、いつまでも心にとめておいてほしいと思いました。



### ③「自転車用ヘルメット着用について」のおたよりをご覧になりましたか？

PTAと学校の連名で13日付けでおたよりが配付されました。12月は交通事故が一番起こりやすい月です。お子さんの命を守るためにこの機会にヘルメットの購入・着用の徹底をお願いします。

